

3月は2.8%減の53.4万TEU

■米国発アジア向け、中国向け減少続く

米国のデカルト・データマインが12日に公表した2026年3月の米国発アジア10カ国・地域向けコンテナ輸送量は、前年同月比2.8%減の53万4466TEUとなった。インド向けが好調に推移した一方、最も物量が多い中国向けが落ち込んだ。品目別では牧草・豆類などが伸びたが、パルプ・古紙やプラスチック類が減少した。1～3月累計では前年同期比1.2

%減の145万4870TEUとなった。

データマインがまとめた3月のアジア側向け地別のコンテナ輸送実績と品目別輸送実績は表のとおり。

品目別では、1位のパルプ・古紙などが4.1%減の7万8113TEUと落ち込んだ。2位の牧草・豆類などは14.1%増の6万6997TEU、5位の木材などは26.3%増の2万6751TEU、7位のアルミ製品などは

21.4%増の1万5437TEU、8位の綿花は2.2%増の1万5388TEUと堅調だった。10位の穀物などは53.8%増の1万4510TEUと伸長した。一方で、3位のプラスチックなどは18.1%減の4万5739TEU、4位の調整飼料などは8.1%減の3万6214TEU、6位の鉄スクラップなどは14.2%減の2万3756TEU、9位の肉類は17.2%減の1万5340TEUと減少した。

2026年3月の米国復航コンテナ荷動き

(単位: TEU, %)

揚げ地	3月	前年同月比	前月比	シェア	1～3月	前年同期比	シェア
中国	83,296	▲21.4	18.4	15.6	226,666	▲26.9	15.6
インド	76,225	20.8	28.8	14.3	193,171	18.3	13.3
韓国	66,637	0.5	14.6	12.5	180,774	▲2.5	12.4
ベトナム	66,498	8.6	21.0	12.4	184,452	19.0	12.7
日本	65,867	▲6.1	34.3	12.3	167,619	▲1.8	11.5
タイ	45,489	▲4.3	20.3	8.5	124,305	▲3.4	8.5
インドネシア	40,313	4.2	15.0	7.5	116,485	28.8	8.0
マレーシア	37,530	▲8.6	28.0	7.0	100,031	▲16.3	6.9
台湾	36,986	▲6.0	▲4.9	6.9	116,649	10.8	8.0
シンガポール	15,625	▲3.6	22.0	2.9	44,718	1.0	3.1
10カ国・地域合計	534,466	▲2.8	19.9	100.0	1,454,870	▲1.2	100.0

※最終仕向け地ベース・実入り貨物のみ・速報値 (※出所=デカルト・データマイン)

2026年3月の米国発アジア10カ国・地域向け上位品目コンテナ荷動き

(単位: TEU, %)

品目	3月	前年同月比	前月比	シェア	1～3月	前年同期比	シェア
パルプ・古紙等	78,113	▲4.1	13.4	23.1	226,367	▲2.6	24.7
牧草・豆類等	66,997	14.1	26.3	19.8	172,710	7.9	18.8
プラスチック類	45,739	▲18.1	17.6	13.5	134,511	▲18.0	14.7
調整飼料等	36,214	▲8.1	26.5	10.7	93,917	▲8.0	10.2
木材等	26,751	26.3	28.9	7.9	66,381	19.2	7.2
鉄スクラップ等	23,756	▲14.2	5.0	7.0	68,374	▲2.0	7.5
アルミ製品等	15,437	21.4	27.2	4.6	38,774	3.8	4.2
綿花	15,388	2.2	75.6	4.5	31,772	▲5.9	3.5
肉類	15,340	▲17.2	22.1	4.5	42,423	▲15.2	4.6
穀物類	14,510	53.8	▲2.5	4.3	41,259	87.6	4.5
上位10品目合計	338,245	▲0.5	20.3	100.0	916,488	▲1.2	100.0

※最終仕向け地ベース・実入り貨物のみ・速報値 (※出所=デカルト・データマイン)